山梨県八代射撃場　チェックリスト

【３密の回避】

	<確認日> 5/29	5/30	/	/	/	/	/
[redacted]							
敷地内のトイレ、管理棟ロビー、女子更衣室の各部屋については、30分に1回、5分程度、窓と入口ドアを全開にし、換気設備を常時稼働させ必要換気量を確保する。なお、女子更衣室については使用時以外は窓と入口ドアを常時全開にする。	☑	☑	□	□	□	□	□
施設利用の際は、全ての入口ドアを常時開放して使用する。 エアーライフル射場上部には雨除けのためビニールを設置してあるが、常時射座側から１ｍ以上開放し、必要換気量を確保する。	☑	☑	□	□	□	□	□
ビームライフル射場（審査室）を利用の際には、窓と入口ドアを全開放するとともに換気設備を常時稼働させ必要換気量を確保する。	☑	☑	□	□	□	□	□
管理棟会議室、銃器手入室、器具室、選手控室は大会に限り使用可能とし、使用する場合は各部屋30分1回、5分程度、窓とドアを全開にするとともに、換気設備を常時稼働させ必要喚換気量を確保する。	☑	☑	□	□	□	□	□
[redacted]							
エアーライフル射場、スモールボア射場、ビームライフル射場（審査室利用）の利用は射座数の削減により、利用者数の制限を行う。	☑	☑	□	□	□	□	□
最大利用者数　同一時間帯で２５人（エアーライフル射場１３人、スモールボア射場１２人） エアーライフル　射座を１座空けて１３座の使用とする。（最大１３人） スモールボア　　射座を１座空けて１２座の使用とする、（最大１２人） ビームライフル　審査室を使用して３座の使用とする。（最大3人）	☑	☑	□	□	□	□	□
利用団体から感染防止対策を提出させ、感染防止対策が十分であると判断できた場合に団体利用を可能とする。	☑	☑	□	□	□	□	□
大会時同時間帯最大利用人数４１人（大会役員を含む）とし、大会主催者から感染防止対策を提出させ、感染防止対策が十分であると判断できた場合のみ、大会利用を可能とする。 ビームライフル競技は審査室を射場とし、射座の間隔を2m以上離して、最大３座での実施とする。 同時間帯最大利用人数 エアーライフル射場　２１人（大会役員を含む） スモールボア射場　　２０人（大会役員を含む） ビームライフル射場　　５人（大会役員を含む）	☑	☑	□	□	□	□	□
女子更衣室は同一時間帯に利用する人数を最大３人とする。	☑	☑	□	□	□	□	□
大会時のみ使用する各室について、同一時間帯に利用する最大人数は管理棟会議室１０人、審査室５人、銃器手入室３人、器具室３人、選手控室５人とする。また、各室において対人距離を２ｍ以上確保するとともに、提示を行う。	☑	☑	□	□	□	□	□
[redacted]							
受付は、代表者１名により行うこととし、次の利用者まで2mの間隔をあけるため、床にマーキングを行う。	☑	☑	□	□	□	□	□
受付窓口にシートカーテンを設置し遮断を行う。また、現金等受渡用のコイントレーを使用する。	☑	☑	□	□	□	□	□
各射場の射座間隔を２ｍ以上確保する。	☑	☑	□	□	□	□	□
女子更衣室使用の際は最低１ｍ（マスク着のない場合は２ｍ）の距離を確保するため、ロッカーは一つ置きで使用する。	☑	☑	□	□	□	□	□

【 その他の感染防止対策 】

[redacted]							
マスク着用について、職員が遵守するとともに、利用者も着用する。ただし、競技中も原則としてマスク着用とするが、体調によりマスクを着用できない場合は、２ｍ以上の対人距離を確保する。	☑	☑	□	□	□	□	□

職員は定期的に、利用者は入場時に、手指消毒、手洗いを実施する。	☑	☑	□	□	□	□	□
施設入口に消毒液を設置して、利用者の手指消毒を徹底する。	☑	☑	□	□	□	□	□
職員は、業務開始時や他者の接触が多い場所に触れた後、トイレの利用後などには必ず手指を消毒する。	☑	☑	□	□	□	□	□
職員に対して、出勤前に検温させ、業務開始前に体調確認を行う。発熱や軽度であっても風邪症状、嘔吐・下痢等の症状がある場合には、出勤を停止する。	☑	☑	□	□	□	□	□
入場者に対して、発熱（例えば平熱より１度以上）や軽度であっても風邪症状（せきやのどの痛みなど）、嘔吐・下痢等の症状があれば入場しないよう呼びかけるとともに、原則として、利用前に検温を行ってもらい、受付窓口において利用者名簿に氏名、住所、体調良否及び体温を記入させる。なお、事前に検温を行っていない場合は、その場で検温を行う。体調不良の場合は、施設利用をお断りする。	☑	☑	□	□	□	□	□
不特定多数が接触する場所（便座、スイッチ、洗浄レバー等）は、職員が午前１回、午後１回清拭消毒を行う。	☑	☑	□	□	□	□	□
トイレの汚物は確実に流すよう表示して、徹底する。	☑	☑	□	□	□	□	□
各トイレに石鹸を設置する。	☑	☑	□	□	□	□	□
複数ある小便器は、１つおきに使用するよう表示する。	☑	☑	□	□	□	□	□
タオル等を持参させる。	☑	☑	□	□	□	□	□
共用スペースである管理棟ロビー、観覧席での休憩の際は、２m以上の対人距離を確保する。	☑	☑	□	□	□	□	□
共用する設備等（椅子、机）は、職員が午前１回、午後１回に消毒を行う。	☑	☑	□	□	□	□	□
管理棟ロビーの椅子は２m以上離して設置する。	☑	☑	□	□	□	□	□
２m以上の対人距離を確保するよう表示する。	☑	☑	□	□	□	□	□
通常使用する備品については、使用の都度利用者が消毒用アルコールや市販の界面活性剤含有の洗浄剤、漂白剤等を用いて清拭消毒を行い、職員が確認し徹底させる。	☑	☑	□	□	□	□	□
大会時に使用する各室の机、椅子等、競技用備品（ビームライフル銃等）については、使用の都度大会主催者が消毒用アルコールや市販の界面活性剤含有の洗浄剤、漂白剤等を用いて清拭消毒を行い、職員が確認し徹底させる。	☑	☑	□	□	□	□	□
他人と共用する物品や複数の人の手が触れる場所を消毒用アルコールや市販の界面活性剤含有の洗浄剤、漂白剤を用いて職員が午前１回、午後１回清拭消毒する。（椅子、机、スイッチ、ドアノブ、手すり、蛇口等）	☑	☑	□	□	□	□	□
鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に密閉して捨てるよう促す。	☑	☑	□	□	□	□	□
ゴミを回収する人はマスクや手袋を着用し、脱いだ後は石けんで手を洗う。	☑	☑	□	□	□	□	□

【 施設ごとの注意点等 】

感染発生時に備えて、利用者の連絡先（氏名、電話番号など）を確認し、保管する。	☑	☑	□	□	□	□	□
山梨県版周知文「新型コロナウイルス接触感染アプリのインストールをお願いします」を掲出する。	☑	☑	□	□	□	□	□
・感染拡大予防ガイドラインに基づき、毎日確認を行い、まとめて県へ（1週間程度）報告する。	☑	☑	□	□	□	□	□